

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



足立区教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

足立区立伊興中学校

取組, 1 基礎学力の定着と向上を目指した「分かる授業」の実現

- ・「足立スタンダード」に基づいた授業実践や授業改善、少人数指導、個別指導、各種学習コンテスト、補充学習、家庭学習を充実させることで、生徒一人一人に基礎的・基本的な学力を身に付けさせていきます。
- ・教科ごとに、「主体的・対話的で深い学び」の視点から思考力・判断力・表現力を育成するための授業改善と教科横断的な視点を踏まえたカリキュラムマネジメントの充実を図ります。
- ・GIGA スクール構想の実現を目指した教育活動の実践として、教科指導や総合的な学習の時間を通して、生徒一人一台タブレットやAIドリルの効果的な活用法について、実践と研修を推進していきます。ICT推進員委員会を中心にオンライン授業や家庭学習支援授業の活用を推進していきます。
- ・小中連携教育を継続し、学習面・生活面での共通理解と各教科9年間の学びの連続性の視点をもった指導計画の下、研究授業を推進させるために近隣小学校との連携を継続していきます。



取組, 2 豊かな心・健やかな体の育成

- ・思いやりの心、生命尊重、自己肯定感、規範意識、連帯感、平和を愛する心を育成する道徳教育を全教育活動の基本にして実施します。また、「特別の教科 道徳」では、「考え議論する活動」を重視し、保護者や地域にも公開します。挨拶運動やボランティア活動などの生徒会活動を通して道徳性を養っていきます。
- ・特別支援学級との交流及び委員会活動、学校行事を通じて、互いに深く理解し、支え合うことの大切さを実感できる教育を行います。
- ・体力調査の結果を踏まえて体力の向上を図るとともに、健康教育や食育、安全教育の充実を図り、心身ともに健康な生徒を育成していきます。



取組, 3 社会的自立に必要な力の育成

- ・夢デザインシートの活用や職場体験、職業人に話を聞く会等を通してキャリア教育を充実させていきます。
- ・「自己理解・自己管理能力」の育成を目指して「気持ちをキャッチ、考えを伝達」のキャッチフレーズを全教育活動に取り入れていきます。
- ・外部人材を活用し、主権者教育・福祉環境教育・国際理解教育・平和教育・食育・情報モラル教育・性の多様性等の今日的課題を取り上げ、幅広い視野と自立する力を育成します。
- ・開かれた学校づくり協議会およびPTA、おやじの会と連携し、地域に開かれた学校をつくらせていきます。

